

高島町亀岡地区文化祭 理科工作・実験教室

地域連携担当 村上 聡

日 時：平成25年10月27日(日)

10:00～11:30

場 所：高島町亀岡地区公民館

屋外テント

参加者：小学生20名、保護者（3年生以下）10名、ブース担当2名

テーマ：「ペットボトル噴水実験」

指導者：村上 聡（計測技術室技術長）

菊地新一（地域連携担当）

田村恒一（地域連携担当）

羽賀恵壽（地域連携担当）

高島町亀岡地区公民館からの依頼を受けて、「亀岡地区文化祭」の1ブースとして実施した。理科工作・実験教室は原則小学校4年生以上を対象にしている旨を事前に伝え3年生以下の児童には保護者の同伴をお願いした。当日の天候は小雨で台風の影響で風が強く、他のブースのテントが飛ばされるアクシデントが発生したが大事には至らず予定通りに実施できた。工作は2個のペットボトルと2本のストローを組み合わせる噴水実験器を作るもので、キャップの正確な穴開けと漏れのない接合、ストローの細孔がミソだ。そのために卓上ボール盤と細身のハンダコテを用意した。参加した子どもたちは、自分で工作した噴水実験器から勢いよく水が出るとみんなニコニコ顔になっていた。いつも通り「しくみは家に帰ってから考えたり調べたりしてね」と持ち帰ってもらった。おいしいお餅ごちそうさまでした。

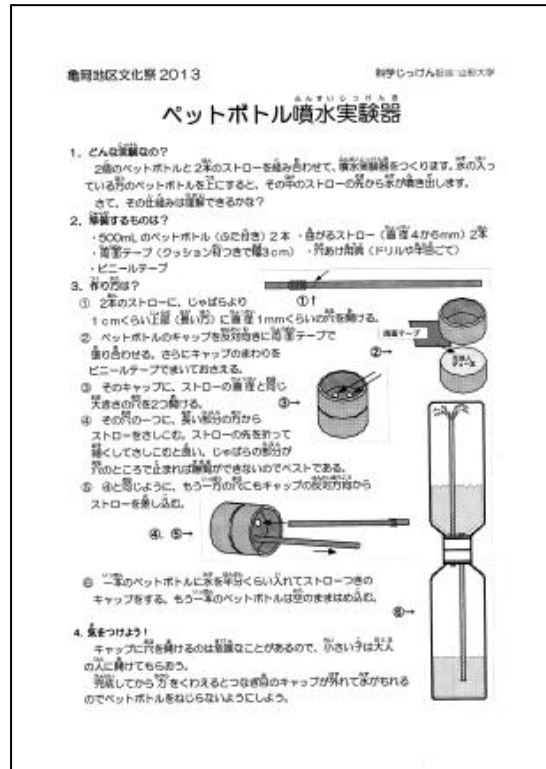


図-1 理科工作・実験教室レジメ



写真-1 工作の様子